

## 2024年度 自己点検・評価

- 評価 A：「達成している」あるいは「適合している」項目。  
B：「一部未達成」であるが、1年を目途に「達成」あるいは「適合」が確実な項目。  
C：「未達成」あるいは「適合していない」項目。

### 点検・評価項目

評価

#### 1 教育の理念・目標

1-1	理念、目的および育成する人材像が定められている。	A
1-2	理念、目標が社会の要請に合致していることを確認している。	A
1-3	理念、目標および育成する人材像が、教職員および学生に周知されている。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等

#### 2 学校運営

2-1	認定日本語教育機関の認定基準または日本語教育機関の告示基準に適合していることを年1回以上確認している。	A
2-2	校長、主任教員、専任教員、非常勤教員、事務局統括職員、事務職員の職務内容および責任と権限を明確に定め、教職員間で周知されている。	A
2-3	管理、運営のための諸規定を整備し、規定に基づいた運営が行われている。	A
2-4	予算編成が適切に行われ、明確なルールにより執行している。	A
2-5	短期および中長期の目標が教職員間で周知されている。	A
2-6	運営や教育活動に必要な情報を教職員間で共有する仕組みがあり、機能している。	A
2-7	コンプライアンスに関する担当者を特定し、コンプライアンス意識の向上のための取り組みを行っている。	A
2-8	個人情報保護のための対策をとっている。	A
2-9	関係官庁への届出、報告を遅滞なく行っている。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等

#### 3 情報公開

3-1	設置者、教育内容、定員などの情報をホームページ等で公開している。	A
-----	----------------------------------	---

3-2	募集および納付金に関する情報を公開している。	A
3-3	学生、入学希望者やその関係者に理解できる言語で情報提供を行っている。	A
3-4	公開されている情報は常に最新のものに更新されている。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等

#### 4 入学者の募集と選考

4-1	教育目標に合致した募集計画を立案し、募集地域や対象者を定めて募集活動を行っている。	A
4-2	機関に所属する職員が入学希望者に対して情報提供や入学相談を行っている。	A
4-3	海外の募集代理人に最新かつ正確な情報提供を行っている。	A
4-4	海外の募集代理人の適切性を確認し、募集活動を具体的な情報により把握している。	A
4-5	受け入れる教育課程の教育内容が入学志願者のニーズと合致することを確認している。	A
4-6	入学選考基準および方法が定められ、適切な体制で入学選考を行っている。	A
4-7	入学志願者の学習能力、学習意欲、日本語能力等を確認している。	A
4-8	入学志願者の情報を正確に把握し、提出された根拠資料で確認している。	A
4-9	不法残留者を多く発生させている国からの志願者には機関所属職員が面接等の調査を行っている。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等

#### 5 教育活動

5-1	理念および教育目標の達成のためのカリキュラムを編成している。	A
5-2	学生の習熟度を「日本語教育の参照枠」の枠組みの中に位置づけて理解する試みを行っている。	A
5-3	理念および教育目標に合致した教材が選定、または制作されている。	A
5-4	教育活動の計画が教員全体で周知されている。	A
5-5	学生の日本語能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っている。	A
5-6	当該学期の学習内容および学習予定等を学生に開示している。	A
5-7	出席簿を備え、正確に記録している。	A
5-8	教育活動の振り返りと改善にいかせるような形で授業記録簿を残し、関係教員間で共有している。	A
5-9	学習成績の判定基準および方法が定められ、開示されている。また、判定結果を的確に学生に伝えている。	A
5-10	検証のための体制、方法および評価の基準を定めている。	A
5-11	学生からの評価も含む、多方向的な表かシステムが導入されている。	A

- 5-12 評価結果が教育内容や方法等のプログラム改善、教員の教育能力向上等の取り組みに反映されている。 A
- 5-13 評価システムを改善するための検討が常に行われ、実際に改善が行われている。 A

\* 達成状況、課題、改善計画等

## 6 教職員の育成

- 6-1 教育目標の達成に必要な教職員の能力および資質を明示している。 A
- 6-2 新任教員、初任教員を対象として、明示された必要な能力と資質を向上させることを目的とした研修を実施している。 A
- 6-3 所属する教職員を対象に、振り返りの機会を設け、情報の共有や成果の確認を行っている。 A
- 6-4 他機関が実施する研修会等への参加を促している。 A
- 6-5 教職員評価のための体制、方法および評価の基準を定め、開示している。 A
- 6-6 上位者からの評価だけでなく、自己評価、相互評価、学生からの評価も含む、多方向的な評価のシステムを導入している。 A
- 6-7 評価結果を的確に伝えている。 A
- 6-8 評価システムを改善するための検討を常に行い、実際に改善が行われている。 A

\* 達成状況、課題、改善計画等

## 7 学生支援

- 7-1 留学生活に関するガイダンスを定期的実施し、その効果を確認している。 A
- 7-2 留学生活に関する生活指導担当者が特定され、学生および教職員に周知されている。 A
- 7-3 日本社会、日本文化を理解するための活動を行っている。 A
- 7-4 課程修了後の進路を把握している。 A
- 7-5 健康、衛生面について指導する体制を整えている。 A
- 7-6 重篤な疾病や障害、交通事故に遭った場合の対応、および感染症発生時の措置を定めている。 A
- 7-7 火災、地震、台風等の災害発生時の避難方法等を定め、避難訓練を定期的実施している。 A
- 7-8 必要な場合は母語による支援体制を整えることができる。 A
- 7-9 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。 A
- 7-10 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者を発生させないための取り組みを継続的に行い、発声を防いでいる。 A

\* 達成状況、課題、改善計画等

## 8 施設・設備

8-1	教室内は十分な照度があり、換気がされているとともに、必要な遮音性が保たれている。	A
8-2	授業時間外に自習できるスペースおよびリソースを提供している。	A
8-3	視聴覚教材や ICT を活用した授業が可能な教育用機器および設備が備わっている。	A
8-4	法令上必要な設備を備えている。	A
8-5	廊下、階段等は緊急時に危険のない形状である。	A
8-6	バリアフリー対策を施している。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等

## 9 地域貢献・社会貢献

9-1	学校の資源や施設を活用した社会貢献を行っている。	B
9-2	学生のボランティア活動への支援を行っている。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等

コロナ禍で中断された地域の小中学校での国際交流授業への参加が、ようやく再開に向けて動き出しました。改めて内容について双方で検討し、2025 年度に実施することが課題です。開かれた日本語学校として、何が求められているのか、何ができるのかを考えることは、社会の変化にも目を向け、継続して取り組まなければならない課題です。

## 10 財務

10-1	財務状況は、中長期的に安定している。	A
10-2	予算・収支計画の有効性および妥当性が保たれている。	A
10-3	適正な会計監査が実施されている。	A

\* 達成状況、課題、改善計画等